

令和5年11月15日

(宛先) 瀬戸市議会議長

氏名 さわやかな瀬戸をつくる会

郵便番号

住所 瀬戸市

電話番号

市議会を土曜、日曜、祝日夜間他の開催とする陳情

1 陳情に至った理由(趣旨)

当方にて、瀬戸市、尾張旭市及び長久手市の行政サービスを比較したところ

①がん検診 70歳以上について

瀬戸市：4,500円

尾張旭市：4,000円

長久手市：無料

②防犯灯 LED化

瀬戸市：72%

尾張旭市：94%

長久手市：3年以上前から100%

設置費用、電気代、管理

瀬戸市：半額自治会負担・自治会管理、

尾張旭市：全部市負担・自治会管理

長久手市：全部市負担・市管理

という結果が出た。(調査結果は、以前全議員にお渡し済みだが、今に至るも連絡なし)

2点の比較だけで全てと言わないが、瀬戸市の市民サービスは最低である。

因みに報酬は、瀬戸市が最高額である。

現状の瀬戸市議会制度での財政運営では、市民サービスに財源を向けられないと言う現実を瀬戸市民に知らせてないのではとの疑念をもつ。

その為、多くの市民に議会議論をみて現実認識を持って頂くために市議会開催を会社勤めの人たちが傍聴し易い時間帯にして頂きたい。

重ねて言えば、市民は可能性を信じて陳情、請願をされるが、予算を伴う陳情等は、殆んど否決せざるを得ないのが現実です。

その理由を市議会議論の中から知って頂き、市民参加と一緒に改善の緒について頂くことこそが民意の活性化が推進し将来に向け、郷土愛に良い影響が熟成される事と信ずる次第です。

2 陳情事項

土曜日、日曜日、夜間他の開催を求める。



5瀬議陳